

## 紺綬褒章の伝達式 リバー産業に褒状

不動産開発・販売のリバー産業(大阪市)が紺綬褒章を受章し、3日、大阪市役所で伝達式が行われた。

同社は一昨年、市の事業「OSAKA光のルネサンスの魅力向上」と「こどもの貧困対策の推進」に計2千万円を寄付。紺綬褒章は公益のために私財を寄付した個人や法人に授与されるもので、松井一郎市長から



河啓一社長に褒状が伝達された。写真。

また、同社は昨年10月にも同事業に計1千万円を寄付。この寄付に対して、松井市長から河社長に感謝状が贈呈された。河社長は「新型コロナウイルスが収束しないが、こんなときだからこそ御堂筋のイルミネーションで元気を出して、外国人や他府県の人から見て、魅力がある大阪になってほしい」と話した。